



団員一人一人の心のふるさと

代表指導者 小 出 利 一

3月から4月は、別れと出会いの季節です。

高校と大学を卒業して、大学の進学や就職のために新町から離れる人。その逆に、離れていた人が戻ってくる。そして縁あって新たに新町 SVC スポーツ少年団に入団してくれる人がいる季節です。

私が現在の新町 SVC スポーツ少年団活動をリスタートして、4月で31年目となります。その中で出会った全ての子ども達が幸せに生きてくれることを願って成長した団員たちが、どこにいても見守って声を掛けています。新町 SVC スポーツ少年団で過ごした人たちにとって、最もたくさんの時間を過ごした場所は新町第一小学校の校庭と体育館です。だからこそ、日曜日の10時から12時に新町第一小学校で活動することを変更することは考えていません。その理由は、いつでも誰でもが一緒に活動した新町第一小学校の校庭と体育館が「心のふるさと」として、辛いことがあった時、苦しい時に遠慮することなく、気軽に帰って来て一緒に身体を動かしてストレスを解消して、笑顔で帰って欲しいと願っているからです。

私は、まもなく40歳になる人たちが小学3年生の時から一緒に活動していますが、今、振り返ると自分が指導したことよりも子ども達から学んだことが多くあり、「団員が私の指導者」となっています。若い時の指導は勢いで、ある意味、現在ならば問題になるような指導で押し付け指導をしていたと思います。しかし、それを子ども達から学ぶことで自然と「一緒に考えて、子ども達が自主的に行動できるように仕向ける指導」へ変わることができました。私の世代は、スポ根アニメとドラマで育っていることから指導方法を切り替えることは簡単な事ではありませんが、時代と共に指導方法も見直して、「真に楽しいスポーツ」となるような指導方法を今後も模索します。

「楽しいスポーツ」とは「ふざけながらではなく、簡単な鬼ごっこでも、真剣に全力で取り組むことから体験できること」。そして「汗と涙」ではなく、「汗と笑顔」で体験することということをお大人が理解して子ども達により良いスポーツ環境を整えたいと考えています。

高校入学する人、就職する人たち、おめでとうございます。自分の人生を切り開くのは自分自身です。親をはじめとする周囲の人々への感謝の心を忘れずに新しい事を気持ちよくチャレンジしてください。私からのアドバイスは「迷ったら自分の信じる方法へGo」です。失敗して成長する、それが人生です。

【通常活動】 友達に声をかけて仲間を増やそう

4月2日・9日・16日・23日・30日 毎週日曜日 10時から12時
新町第一小学校体育館と校庭 飲み物、タオル、体育館シューズは持参
そろそろ熱中症の気をつけて欲しいので、朝食は必ず食べて来てください。